

平成23年度 一般会計補正予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

長寿社会課（内線：7175）

4目 老人福祉費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)介護支援ボランティア制度導入支援事業	0	2,200	2,200			(基金繰入金) 2,200		
トータルコスト	0	2,200	2,200	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	研修実施、ガイドライン作成、先進事例調査				
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明 【「介護基盤緊急整備等臨時特例基金」充当事業】

1 事業の目的・概要

市町村へ介護支援ボランティア制度の導入促進を図り、実施する市町村に対して、国の介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用して、制度の導入・立上げの支援を行う。

【介護支援ボランティア制度とは】

- ボランティア登録をしている高齢者が、ボランティア活動の登録施設で行った活動に対して、実績を勘案してポイントを付与し、その高齢者の申出により、当該ポイントを換金して、翌年度の介護保険料の支払いに充てることができる制度。（実質的に介護保険料との一部相殺をすることが可能となる仕組み）
- ボランティア活動を通じた介護予防の推進、高齢者の生きがい・やりがいの増進等を目的として、全国の市町村で当該制度の導入が進み始めている。

(参考)

県内：平成23年度から日南町で実施。その他2～3市町村で取組みを検討。
 全国：47市町村が実施中。

2 主な事業内容

（単位：千円）

項目	補正額	内容
研修会の開催	695	○先進市町村の担当者を招いての講演 ○県内市町村の取組みを紹介 ○導入に関しての意見交換 等
ガイドラインの提示	400	○介護支援ボランティア制度の実施に参考となるガイドラインを作成し、市町村へ配布する。
先進地調査	1,105	○先進市町村について、福祉保健局、検討市町村等と共同で調査し、取り組みの促進を図る。 <視察予定地>東京都稲城市、香川県小豆島町
合計	2,200	

